

Release Identification: **LTC4307-1**
2007.07.24

リニアテクノロジー、新製品「LTC4307-1」を販売開始

HDMI 機器に対応した双方向容量絶縁を提供する 2 線バスバッファ

2007 年 7 月 24 日 - リニアテクノロジーは、HDMI (High-Definition Multimedia Interface) のソース機器とシンク機器間の容量バッファリングとレベルシフトを行う HDMI 準拠双方向バスバッファ「LTC4307-1」の販売を開始しました。LTC4307-1 は小型の 8 ピン (3mm × 3mm) DFN または 8 ピン MSOP パッケージで供給され、±5kV の人体モデル ESD 保護を提供します。1,000 個時の参考単価は 275 円 (税込み) からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

HDMI 規格では、機器のディスプレイ・データ・チャンネル (DDC) の入力容量が 50pF 以下であり、シンク機器 (デジタル TV 等) から高精細ビデオ・ソース機器へデジタル・データを受け渡す 2 線バスバッファの搭載が規定されています。LTC4307-1 は、サブ 10pF のデータおよびクロック入力容量を容量バッファリングとともに実現するので、機器は HDMI DDC 入力容量コンプライアンス・テストを容易にクリアできます。

LTC4307-1 は、双方向容量バッファリングによって 50pF を上回る可能性のある内部バス容量を絶縁し、HDMI ケーブルにサブ 10pF を提供します。また、レベル変換機能を搭載しているので、3.3V HDMI 機器を 5V HDMI DDC バスに安全にインターフェイスすることができます。LTC4307-1 は低電圧ロックアウト保護を行い、さらに、バスに接続する前にデータ・トランザクションの完了について入力および出力バスをモニタすることによって、データの破損を回避します。READY 出力ピンは、バスが接続状態で通信の準備ができていることを知らせるデジタル・フラグを供給し、HDMI の Hot Plug Detect (HPD) 信号を制御するのに使用できます。LTC4307-1 によって追加されるロジック“L”オフセット電圧はわずか 60mV なので、 V_{OL} 制限値を超えずに複数の LTC4307-1 を直列にカスケード接続できます。

LTC4307-1 の特長

- ディスプレイ・データ・チャンネル (DDC) 用の双方向バッファ
- HDMI 仕様バージョン 1.3 の DDC 容量要件に準拠
- 3.3V および 5V 間のレベル変換
- ±5kV 人体モデル ESD 保護
- バッファのオフセット電圧: 負荷と関係なく 60mV
- 非準拠 VOL I²C デバイスと互換
- I²C、I²C Fast Mode、SMBus 規格に準拠
- READY オープンドレイン出力
- 小型 8 ピン (3mm × 3mm) DFN および 8 ピン MSOP パッケージ

フォトキャプション: HDMI コンプライアンス・テストを容易にクリア

Copyright: 2007 Linear Technology

以上

リニアテクノロジー株式会社 www.linear-tech.co.jp

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

メディアの方お問い合わせ先: リニアテクノロジー (株) マーケティング 高橋和渡 TEL 03-5226-7291 ktakahashi@linear.com

ミアキス・アソシエイツ 河西 TEL 0422-47-5319 linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先: リニアテクノロジー (株) TEL 03-5226-7291 (代表) www.linear-tech.co.jp